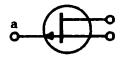
第一級海上特殊無線技士試験問題

線工

(参考) 試験問題の図中の抵抗などは、旧図記号を用いて表記しています。

[13] 図に示す電界効果トランジスタ (FET) の図記 号において、電極 a の名称はどれか。

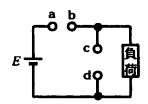


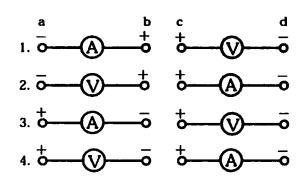
- 1. ゲート
- 2. ソース
- 3. ドレイン
- 4. ベース
- [14] 図に示す電気回路において、電源電圧 Eを 4分 の1にすると、電気抵抗 Rの消費電力は、何倍 になるか。



- 1. 1 倍 2. 1 倍
- 3. 🔒 倍
- (15) 短波の伝わり方で、誤っているのはどれか。
 - 1. 波長の長い電波は電離層を突き抜け、波長の短 い電波は反射する。
 - 2. 遠距離で受信できても、近距離で受信できない 地帯がある。
 - 3. 波長の短い電波ほど、電離層を突き抜けるとき の減衰が少ない。
 - 4. 波長の短い電波ほど、電離層で反射されるとき の減衰が多い。

- [16] 自船から同一方位線上で2つの物標が離れてあ るとき、0.2 (µs) のパルス幅のレーダーで、こ の2つの物標が識別できる最小距離は、次のうち どれか。
 - 1. 15 (m)
 - 2. 30 (m)
 - 3. 60 (m)
 - 4. 75 (m)
- 〔17〕 鉛蓄電池の充電終了を示す状態で正しいのはど れか。
 - 1. 極板が白くなった。
 - 2. 電解液が透明になった。
 - 3. 1 つのセルの端子電圧が 2.8 (V) になった。
 - 4. 電解液の比重が 1.12 になった。
- 〔18〕 図に示す回路において、電圧及び電流を測定す るには、ab及びcdの各端子間に計器をどのよ うに接続すればよいか。下記の組合せのうち、正 しいものを選べ。

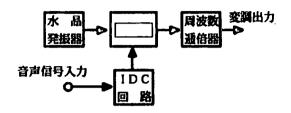




第一級海上特殊無線技士試験問題

無線工学

- [19] 振幅が 140 [V] の搬送波を単一正弦波で変調 度 70 [%] の振幅変調を行うと、変調波の振幅 の最大値は幾らになるか。
 - 1. 98 (V)
 - 2. 196 (V)
 - 3. 238 (V)
 - 4. 280 (V)



- 1. 振幅変調器
- 2. 位相変調器
- 3. 周波数変換器
- 4. 平衡変調器
- (20) FM (F3E) 受信機において、受信電波が無い ときに、スピーカから出る大きな雑音を消すため に用いる回路はどれか。
 - 1. AGC回路
 - 2. 振幅制限回路
 - 3. スケルチ回路
 - 4. 周波数弁別回路

- [23] 衛星通信について、誤っているのはどれか。
 - 1. 使用周波数が高くなるほど、降雨による影響が少なくなる。
 - 2. 衛星を見通せる 2 点間の通信は、常時行うことができる。
 - 3. 衛星から地球局への通信回線をダウンリンク という。
 - 4. 多元接続が可能なので、柔軟な回線設定ができる。

- [21] 船舶用レーダーのパネル面において、波浪による反射のため物標の識別が困難なとき、操作する部分で最も適切なものはどれか。
 - 1. 感度つまみ
 - 2. 同調つまみ
 - 3. STCスイッチ
 - 4. FTCつまみ

- (24) SSB (J3E) 受信機において、クラリファイヤを調整するのは、どのようなときか。
 - 1. 受信中雑音が多くて聞きにくいとき。
 - 2. 受信中音声が小さくて聞きにくいとき。
 - 3. 受信中入力が強くて聞きにくいとき。
 - 4. 受信中音声がひずんで聞きにくいとき。

平成21年10月期

第一級海上特殊無線技士「無線工学」合格基準及び正答

1 試験問題 12間

2 満点及び合格点 満点60点 合格点 40点

配点 1間 5点

3 正答 _____

問題	正答
(13)	1
(14)	4
(15)	1
(16)	2
(17)	3
(18)	3
(19)	3
(20)	3
(21)	3
(22)	2
(23)	1
(24)	4